

温室効果ガス削減に向けた取組に関するアンケート・ヒアリング調査票（事業者向け）

企業名			
担当者名			
連絡先	TEL :	E-mail :	

1. 温室効果ガス削減に向けた取組

御社の脱炭素化に向けた取り組み（温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業）について、「東予港 港湾脱炭素化推進計画（素案）」への記載内容のご確認をお願いいたします。

温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業

		必須項目	必須項目					
区分	施設の名称 (事業名)	位置	規模	実施主体	実施期間	事業の効果※	備考	
短期	ターミナル内	低炭素型 RTG 導入	〇〇地区	〇台	●●	～2026 年度	CO ₂ 削減量：●t/年	
		太陽光発電導入	〇〇地区	〇台	●●	～2026 年度	CO ₂ 削減量：●t/年	
	出入車両・船舶	低圧陸上電力供給施設整備	〇〇地区	〇台	●●	～2026 年度	CO ₂ 削減量：●t/年	
		ゲート予約システム導入	〇〇地区	〇〇	●●	～2026 年度	CO ₂ 削減量：●t/年	
中期	ターミナル内	低炭素型トップリフター導入	〇〇地区	〇台	●●(株)	2026 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
	出入車両・船舶	既存船舶から低燃費船舶への更新	〇〇地区	〇隻	●●(株)	2026 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
		陸上電力供給施設の整備	〇〇地区	〇〇	●●	2026 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
		FCトラックの導入実証	〇〇地区	〇台	●●(株)	2026 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
	ターミナル外	火力発電所におけるバイオマス混焼	〇〇地区	〇基	●●(株)	2026 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
長期	ターミナル内	低炭素型 RTG から FC 型 RTG への完全移行	〇〇地区	〇台	●●	2030 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	
	出入車両・船舶	FC 型トラック導入拡大	〇〇地区	〇台	●●(株)	2030 年度～	CO ₂ 削減量：●t/年	

注) 短期：2026 年度までの取組、中期：2030 年度までの取組、長期：2030 年度以降の取組とする。

以上